

1/26

地域防災力を強化

消防車両引渡式

地域住民の生命・身体・財産を守る長生郡市広域市町村圏組合消防団に新しい消防車両が配備され、市役所にて引渡式が行われました。引き渡しを受けた消防団は、第1支団第2分団第1部（榎町・通町一部）。管理者の田中市長は「団員の皆さんの果たす役割は大きく、有事の際には消防車両の機動力を発揮してほしい」と激励しました。



▲新しい消防車両と引き渡しを受けた団員たち



▲市内飲食店ベッシアズーロの池田さんによる商品紹介

生徒の考えたメニューが商品に！

もばらスタープロジェクト新商品発表会

2/17

茂原公園の白ツツジの花酵母を使った星形パン「もばらスターブレッド」を使用した、ご当地グルメの開発に取り組んでいる茂原市認定市民活動団体「もばらスタープロジェクト」。

茂原北陵高等学校の生徒たちが考えたアイデアを市内の飲食店などが協力して商品化し、生徒たちにお披露目しました。

「自分たちが考えたアイデアを実際に試食できてうれしかった」と貴重な体験に生徒たちからは笑顔がこぼれました。

2/18～27

日頃の活動を紹介

もばら市民活動フェスタ2022

市では、「もばら市民活動フェスタ」を開催し、市内でまちづくりに取り組む15団体が参加。各団体の活動の様子が分かる動画を市公式ウェブサイトと茂原ショッピングプラザアスモで紹介しました。

また、アスモ会場では、ビデオで学ぶ交通安全コーナーも併設され、動画が上映されました。



▲アスモ会場の特別展では各団体の活動を紹介する展示が行われました



▲職員を前に精巧な模型を用いて説明をする千葉大生

まちの活性化に学生パワー

茂原市空き家等活用による「まちの活性化」ランドデザイン報告会

2/20

市では、空き家問題の解決策を見出す取り組みの一環として、地域と空き家のリノベーションに関する研究を千葉大学に委託しており、千葉大学工学部建築学コース3年生と大学院生による研究の報告会が行われました。学生たちは、榎町商店街、本納、国府関、真名の4つの地区について、実際にまちを何度も歩き、空き家の現状や地域の特徴を調べた上で提案を作成。空き家を活用することで、地域全体（まち）の活性化を目指そうという学生視点の新たな提案に、職員も感心していました。